

プロフェッショナル

HST-H3 ヒートシール試験機はヒートシール方法に基づき、ヒートシール温度、保圧時間、工業生産を導くためのさまざまな複合フィルムの圧力を確定できる専門的な機器です。この機器は、特別に設計されたヒートシールジョーを採用し、国内外のさまざまな製品に完全に準拠しています。

- デジタル P.I.D. 温度制御技術を搭載しているため、変動せずに設定温度に迅速に到達します
- さまざまな試験条件に最適な温度、圧力、時間を幅広く制御可能
- 手動やペダルスイッチ、および火傷防止設計を備えているため、便利で安全な操作環境を提供可能
- 機器は、LCD、PVC 操作パネルおよびメニュー画面を備えた PC で制御可能
- プロフェッショナルソフトウェアは、データの保存、エクスポート、印刷を便利にできるリモート操作に対応可能



精度

HST-H3 ヒートシール試験機は、精密な機械的構造設計を採用しています。アルミニウムで密封化されたヒートシールジョーは、シール面に沿って均一な熱拡散を保証し、シリンダー制御のシーリングジョーは、試験片に均等に圧力をかけ、加熱管接続は取り外しがしやすく、簡単に操作できます。

- アルミニウムで密封化されたシーリングジョーは、どんなシーリング面にも均一に同じ温度を伝えることができます。
- 二重底型のガスポンベは、試験中に安定した圧力を供給できます
- 加熱管の接合部は簡単に取り外し可能で迅速に交換できます

最高級プロ仕様

HST-H3 ヒートシール試験機は、より高機能を備えた HST-H6 に基づいて設計されており、専門家に最適です。

- 上顎と下顎を独立して温度制御でき、試験条件によりさまざま組み合わせが可能。
- 二重底型で閉ループ型のガスポンベは、シール面に安定して均一な圧力を供給します
- シール面がより拡張されているため、より大きく、複数の試験片も同時にシーリングできます
- 安全な試験を行えるペダルスイッチを装備
- 標準装備の RS232 ポートとプロフェッショナルソフトウェアにより、PC との接続とデータ転送がより容易に可能

試験原理

HST-H3 ヒートシール試験機は、上部と下部のヒートシールジョーで構成されています。試験前に、ヒートシールの温度、圧力、保圧時間の値を事前に設定し、上顎と下顎の間に試験片を置き、開始ボタンを押します。シーリング行程を全自動で行えます。

この試験機は、次の規格に準拠しています：ASTM F2029、QB/T 2358、YBB 00122003

アプリケーション

HST-H3 ヒートシール試験機は、以下のヒートシール性の測定に適用できます。

基本アプリケーション	表面が滑らかなフィルム	プラスチックフィルム、プラスチック複合フィルム、紙-プラスチック複合フィルム、共押出フィルム、アルミホイル、アルミホイル、アルミホイル複合フィルムなどに対応。ヒートシール面は必ず滑らかでなければならず、幅は試験要件に基づいて設計できます。
	装飾模様の表面を持つフィルム	プラスチックフィルム、プラスチック複合フィルム、紙-プラスチック複合フィルム、共押出しフィルム、アルミメッキフィルム、アルミホイル、アルミホイル複合フィルムおよびその他にも対応。ヒートシール面は、試験要件に基づいて設計できます。
追加アプリケーション	ゼリーカップのカバー	この機器は上顎と下顎で構成されています。上顎は丸い形で、下顎はゼリーカップにぴったり合うサイズの見本型としてデザインされています。ゼリーカップを下顎の型に入れ、上顎を押すことで密封できます。(要カスタマイズ)
	プラスチック性の柔軟チューブ	プラスチック製の柔軟チューブの端を上顎と下顎の間に置き、密封してパッケージします。

テクニカル仕様

特徴	HST-H3
シーリング温度	部屋温度~ 300°C
精度	±0.2°C
保圧時間	0.1~999.9 s
シール圧力	0.05 MPa ~ 0.7 MPa
シーリングエリア	330 mm × 10 mm (カスタマイズ可能)
加熱モード	片面加熱または両面加熱
ガス供給圧力	0.5 MPa~0.7 MPa (供給範囲外)
ポートサイズ	Φ6 mm PU チューブ
機器の大きさ	536 mm (高さ) × 335 mm (幅) × 413 mm (高さ)
電源供給	AC 220V 50 Hz
重量	43 kg

外形

標準的外形	メインフレームとペダルスイッチ
オプションパーツ	プロフェッショナルソフトウェア、通信ケーブル、小型プリンター、プリンターケーブル

注意

1. 機器のガス供給ポートは Φ6mm PU チューブ。
 2. ガス供給は準備する必要があります。
-

弊社より：Labthink は常に、製品の性能と機能の革新と改善に努めております。そのため、技術仕様が事前の通知なしに変更されることがあります。最新アップデートの詳細について、弊社の Web サイト www.labthink.com をご覧ください。Labthink が最終的な解釈と変更の権利を保有します。